

10

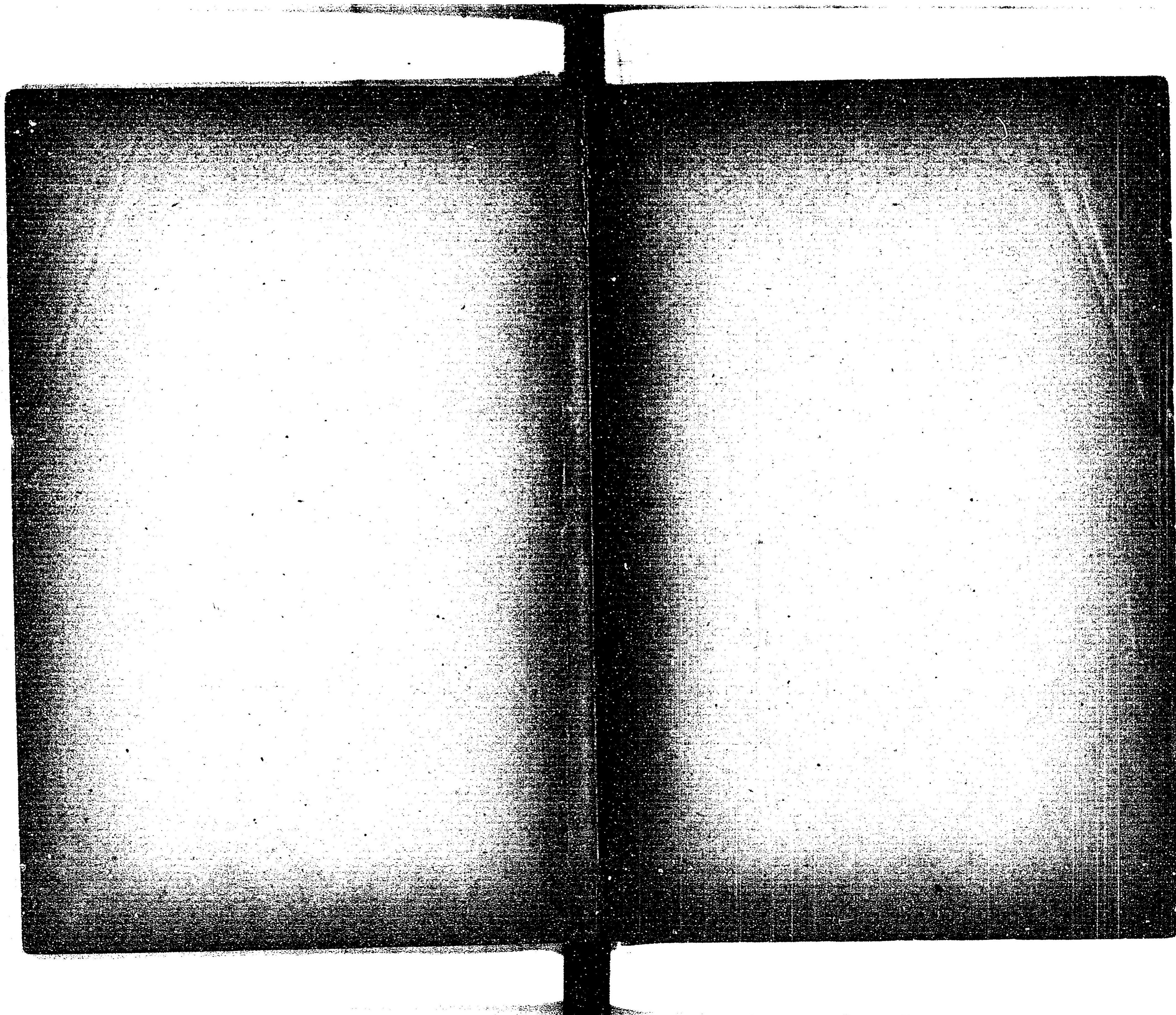
宮下貞象
伊藤光平編閱

自一學年至四學年

高等小學
修身教典字引

東京

上原書店藏



特30
657

宮下貞象
伊藤光平
編

自一學年至四學年

高等
小學
修身教典字引

東京

上原書店藏

例言

一本編は普及及舎編輯發行に係る修身教典を學ぶ兒童の爲に編纂したるものなり。故に甚平易なる熟語に至るまで、皆摘記して、之に解釋を施したり。

二解釋を施す法二あり。語句を解釋する一なり。俗語に譯説する二なり。本編は主として後者の法を採りたりと雖、又前者を採らざる可からざることありて、往々兩法を兼ねたるものさへあり。斯る場合には解釋に屬するものは、括弧を以て他と區別せり。

三解釋に使用したる語は、兒童に理解せらるゝ卑近の俗

語なること勿論なれども、一地方のみに行はるゝ方言の如きは、方めて之を避けたり。

四字音假名遣は、小學校令施行細則に由れり。

五摘記の順序は、一に本文の順序に従へり。同一の語と雖、稍難きものは、再三摘出せり。兒童用の字書宜しく然る可きものと信じたればなり。

編者誌す

高等小學校用修身教典字引



宮下貞象 閱
伊藤光平 編

仁徳天皇

一 高臺 遠く 望ませ給ひしに ナ、ミツタシ、ナサレタ、ニ 炊ぐ ルメシ、ナドナ、ニ

二 詔 コトヲサマノ、 垣 つくろはせ ヘサセ 豊年 榮え 歡び 再 フタビ 烟 盛

皇后 朕 ワレニカギル 宮室 だに ヘサ ふせぐ 能はざる ナデキ 露 い

第二課 楠木正行卿 忠孝

高等小學校用修身教典字引卷一 第一課 第二課 第三課

一	先帝	辭世	四條	暇	十二	よみせられ	別格	官幣
二	先帝	辭世	四條	暇	十二	よみせられ	別格	官幣
三	経て	怨に	佛事	をいと	なみ	仇	むく	ゆる
四	早九	勝負	決す	天顔	拜し	出陣	仕り	たし
五	しも	あへず	涙	鎧	十	召され	命を	全う
六	経て	怨に	佛事	をいと	なみ	仇	むく	ゆる
七	早九	勝負	決す	天顔	拜し	出陣	仕り	たし
八	しも	あへず	涙	鎧	十	召され	命を	全う
九	経て	怨に	佛事	をいと	なみ	仇	むく	ゆる
十	早九	勝負	決す	天顔	拜し	出陣	仕り	たし
十一	しも	あへず	涙	鎧	十	召され	命を	全う
十二	経て	怨に	佛事	をいと	なみ	仇	むく	ゆる
十三	早九	勝負	決す	天顔	拜し	出陣	仕り	たし
十四	しも	あへず	涙	鎧	十	召され	命を	全う
十五	経て	怨に	佛事	をいと	なみ	仇	むく	ゆる
十六	早九	勝負	決す	天顔	拜し	出陣	仕り	たし
十七	しも	あへず	涙	鎧	十	召され	命を	全う
十八	経て	怨に	佛事	をいと	なみ	仇	むく	ゆる
十九	早九	勝負	決す	天顔	拜し	出陣	仕り	たし
二十	しも	あへず	涙	鎧	十	召され	命を	全う

社位ノ名、列しイナカマニ、

第四課 忠孝

御惠浴して 十三 祖先 誠 成人する 辛苦 抑 臣

子(天子ニハ臣トシ、父母ニハ子トシ、故ニイフ) 十四 すめらみくにクニガ ものゝふノ男子 まごゝ

ろコトノ、

第五課 二宮尊徳先生 孝行

十五 家田地 流され 子供 はたさる 病のところに臥

されきコトナダ、ネ 十六 看病ノヒニ 代へ 毎夜 一時 次第 孝

着テ、ナシナフ かいほー 身まかられきシナ 十七 數日 飲食

十八 いやしシナホ 帯介抱 更にシモ なきがらシガ いまさず

第六課 つゞき

友愛

ナカヨシ

十九

細き

おちいりき

そなたへ

力及びがたし

強ひ

て

忽に

うゑにせまらん

二十

身より

枕

様子

乳眠る

二十一

心中

赤子

増す

養の料

もどし

いたく

二十二

朝

星をいたゞき

薪刈り

寝静ま

る

繩

第七課 つゞき

立志

タツルコト

二十三

知るべ

婚禮

何くれ

手傳

喜び

小田原

算

盤

實語教

路

觀音堂

下

ひざまづ

二十四

經

聽き

待ち

二十五

度々

感ぜし

棒

望む

起す

出家

願ふ

辭し去

られき

修め

所以

二十六

和尚

幾百千返

二十七

理

悟らる

尋常

要す

燈油

斷然

泣き伏し

謝し

不幸

家産

三十

文盲

犬馬

梶

實

種子

三十一

無益

第九課

つゞき

仁慈

三十二

及ぶ

限り

勵み

三十三

救ふ

賃錢

文

極めて

三十四

よる

べなき

凌がせ

案外

稀

慈善 シヤンゼン

第十課 つゞき

勤儉 キンケン

三十五 土堤 ツツミ、破れ ヤブ 荒地 アラシ 毎に オノオノ 苗植 ナエウエ 肥料 ヒヨウリ 丹精 タンセイ 三

十六 養育 ヤウイク 謝 シヤ 興 キョウ さん 數年 スウネン 來 キ 絶 タツ えて 住 ス 屋 ヤ

根壁 ネカベ 雜草 ザツソウ 生 オ ひ 殆 オソク 狐狸 コウジ 三十七 住居 スマ 晝 ヒル 草鞋 ソウジヤ

ひたすら ヒタスラ 三十八 節儉 セツケン 多 タ 年 ネン 喜 ヨロコ ば しかり シカリ けん ケン

無盡藏 ムジンザウ 鉄 テツ 鎌 カマ

第十一課 つゞき 廉潔 レンケツ

侯 コウ 家老 カロウ 服部 フクベ 某 ナニ 三十九 借財 セツサイ 心 シン 配 ハイ 整 セイ 理 リ 尚 ナホ 餘 アヲ され 悉 シツ

ね ネ 承 シヤウ 知 チ 中 チュウ 分 ブン 汁 ジュ 木綿 モクワデン 媿 ケイ 僕 ボク 四十 尚 ナホ 餘 アヲ され 悉 シツ

備 ビ へ 奥 オウ 方 ハウ 残 ゼン る 四十一 勞 ロウ 言 ゴン 付 フ 四十二 主 シュ 家 カ 報 ホウ

利 リ を む ム き ぼ ボ ら ラ ず ズ

第十二課 つゞき 公益 コウイ

四十三 下野 ゲノ 櫻町 オウチヨウ 分家 ブンカ 領地 リョウチ 五穀 ゴコク 貧困 ヒンコン 故郷 コウキョウ

他郷 タキョウ 墓前 マゼン 家具 カグ 四十四 たづ タヅ さ サ へ ヘ て テ 導 ミナ き キ 察 サツ し シ

衆 シュウ 人 ニン 耕 コウ 作 サク たり タリ けん ケン 四十五 不 フ 毛 モウ 殊 コト に ニ 却 ケツ り リ て テ

憂 ウ 風俗 フウゾク 抛 ナゲ ち チ 富 フ 國 コク 安 アン 民 ミン 行 コウ 爲 ウ 萬 マン 世 セ

第十三課 志氣 シキ

四十六 勤 キン 勉 ベン な ナ し シ と ト 故 コ 障 ショウ 屈 クツ す ス 失 シツ 敗 バイ 倍 バイ 勇 ユウ 氣 キ

第十四課 二宮先生のつゞき 實直 ジツチキ

高等小 修身教典字引卷一 第十二課 第十三課 第十四課 第十五課 第十六課 七

四十七 人夫ヒトウソクン 勸むカヌ 衰へオホテヨハリ、 四十八 仕事シゴト役人ヤクジン 雇をとくヤトヒメヤ
ルサセ 不明フメイ カラヌ、
ルサセ かいこん開ク 解かれトク 賞シヨウビホー
ビホー 辭するツツスル、
ナルコト 養老ヨウロウシナヒ、
心ノ、キレ 五十 骨ホネの折る、
ナルコト 掘りホ 偏ヒトにズ、ニチ
ナルコト 改過カイカ アヤマチサ
ナルコト 四十九 驚オドロきアキ 恩賞オンシヨウ
ナルコト 廉直レンチキ

第十五課 つゞき

改過カイカ アヤマチサ

五十一 横田ヨコタ 救助キウジユ ケタス 圓藏エンゾウ 借らんヨリ 乞ひコヒきフタゴ 五十二 困苦コンク
シミル 戒めイ 除かれよノクナル、日
シミル 五十三 安全アンゼン ラク 過アヤマチ 家作カサク フシシ、 假カ 五
シミル 十四 利息リシ 添へソソ 軒ケン 子弟シテ、 憚ハヤるル エンリ

第十六課 つゞき

剛毅ゴウギ イコト

五十五 床トコの間マ 不動尊フドウソン 像ゾウ 散チり あき家イ 力の及およばんカ 限りカリリ デキ

五十六 誓チカひヒきキ 利益リキ アリガ 五十七 所有ショウユ ナル 難カきキ 國益クニニ

照シしてシアテ 五十八 貫クワンかんカン 貫クワンかんカン 氣力キリキニ

第十七課 つゞき

誠實セイジツ トモ

もとづかずモトばバ 詐イツらラずズ 詐イツらラずズ 缺カかカばバ 外面ゲイメン 五十九

目的モクメア 今市イマ 官舎クワンシヤク 歿ゴツメシ 朝廷テウテイ 遺族イシユクシツ 六十一 高德コウトク 議ギし

神カン殿テン 靈レイシヒ 報德ホウトク 關東クワンクニ 諸國シヨククニ 社シヤをヲ結ムスびビ 講コウミ

第十八課 紫式部

六十二 藤原フジハラ爲時トモトキ 禮儀レイギ 品行ヒンギン ナオヒ 物覺モノえエ 傍カバツ 所トコロらんランじジ 六

十三 和漢ワカンシナホン、 和歌ワカカワ 文章ブンシヤウ かねてカネウソノ 故實コジツ ドノシケナ 通ツウしシ 六

十四 とつぎツツぎギてテ 再縁サイエン 貞女テイニニ夫ウに見ミえエずズ 六

高等小修身教典字引卷一 第十七課 第十八課 第十九課 九
 第二十課 第二十一課

十五

終身シヨウシヨ

貞操テイソウ 女ノ、
ミチ

第十九課 つゞき

一條天皇イツネン

中宮ナカミヤ 第二ノオ

才藝サイゲイ タクエ、バ

侍せしめ

あづかり

そしる

萬事マンジ ナニ

六十六

物語モノガタリ バナシ

源氏ゲンジ

日本紀ニッポンキ 名本ノ

六十七

局マユ ぼ

こころココロ ずマメキ

仰オホム がるハルマ

第二十課 女徳メノトク 女ノ守ル
ベキミチ

しとやかシトヤカ ヒロ

六十八

舅姑ケイコ

六十九

いたはり

嫁カメ

第二十一課 河瀬カセ はる刀自タチジ (刀自トハ女チウヤ)
マヒテ云フナリ

江戸エド

七十

悲カナシ し

孝順コウジュン スナハクテ

深切シンセツ 感心カンシン

七十一

しもべシモベ 下女ゲメ

合アヒ ロシカ

裁縫サイホウ

七十二

記キ し

心得ココロエ あらはされき

七十三

豫ヨ

めかメカ ハ

にやアニヤア

とト のへノヘ ツケル

第二十二課 細井平洲先生ホソイヘイシュウ 勉學ケンガク 學モシテ、
ツトムル

尾張オウワケ

七十四

決心ケツシン メル

述べてツテテ

請はれコトワレ

快クワイ く

學資ガクモシ ノ、ヒヨ

乞事ギジ フガシタ

七十五

やむを得ずヤムヲエズ ナクダ

奢オホシ らるゝ

七十六

思召オモシ 兒コ

クシクシ (親ニタイシテイフコトバ)

七十七

戸外コノソト ノ外ノヘ

第二十三課 つゞき 信義シンギ トモダチニ、マコ
トサツクスコト、

遂ト げゲ アキ

小河コガ

七十八

程ハカリ なく

たよりタヨリ ミタノ

家族カザク イカナ

同居ドウキョ チル

もてなモチナ されきサレキ ツカハレタ

七十九

姉アネ 近所キンジョ

眞マコト 和樂ワガク シタノ

別居ベツキョ スム

八

十トウ 葬オウ リ

塾ジュク (私立)

墓表マツラフ ハカシ

祀マツル られ

第二十四課 つゞき 禮儀レイギ

高等小修身教典字引卷一

第二十二課

第二十三課

第二十

十一

四課 第二十五課 第二十六課

温厚 <small>ホスナ</small>	自 <small>オンシヤク</small>	八十一	嘗 <small>カマモト</small>	上杉 <small>ウヘスギ</small>	聘 <small>ヘイ</small> せられタリ	米澤 <small>コメザハ</small>	他藩 <small>タハ</small> 名ノカノ、大
退 <small>ヒリシ</small> け	劍術 <small>ケンジュツ</small>	達人 <small>ダツジン</small>	講義 <small>コウギ</small>	つらなり	失言 <small>シツゴン</small> コナヒソ	斬 <small>キ</small> り	八十二
年 <small>ネン</small> 接 <small>ツキア</small> して	ヒテア	うやくくし	礼容 <small>レイヨウ</small> ノ、カダ	寛怒 <small>クワンロ</small> 心ガ、ロ	あしらはる	カトリアツ	耻 <small>ヘ</small> ぢ
八十四	年末 <small>ネンマツ</small> ノ	決算 <small>ケツサン</small> ノ、キリ	會計 <small>ケイサイ</small> ノ、カンジ	師訓 <small>シケン</small> ノ、チシヘ	八十八	禄 <small>ロク</small> チフ	とどろく <small>高ク</small>
八十五	腰 <small>コシ</small> のもの	汚 <small>ケガレ</small> れ	毒 <small>ドク</small> 實直 <small>ジツチキ</small> テマ	八十九	一點 <small>イチテン</small> ツヒト	疵 <small>キズ</small>	
八十六	三河 <small>ミカワ</small>	中西 <small>チュウセイ</small> 曾 <small>ソウ</small> 七郎 <small>シチロウ</small>	名古屋 <small>ナゴヤ</small> 教授 <small>ケウジュ</small> フチシ	行狀 <small>ギョウジヤウ</small> ナオコ	磁器 <small>チキ</small> モノ	八	
十七	遺 <small>オシ</small> る	儉素 <small>ケンソ</small> ヤケン	容 <small>イ</small> れモル	厚意 <small>コウイ</small> アツ	八十八	禄 <small>ロク</small> チフ	とどろく <small>高ク</small>
茶碗 <small>チャワン</small>	夫人 <small>フウジン</small> ガオク	良人 <small>リョウジン</small> トオ	尊重 <small>ソウジュウ</small> ニ、スル	こぼつ <small>コボツ</small> ス	八十九	一點 <small>イチテン</small> ツヒト	疵 <small>キズ</small>
經濟 <small>ケイジ</small> ムキノ、事	諸侯 <small>シヨウ</small> 名大	容易 <small>ヨウイ</small>	應 <small>オウ</small> ぜられ	九十	當時 <small>トキノ</small> ノ	藩主 <small>ハンシュ</small> サノ	政 <small>セイ</small>
治 <small>チ</small> 仕 <small>シ</small> へ	巡 <small>メグ</small> り	人情 <small>ニンジョウ</small> 心ノ	さぐり	不能 <small>フナ</small> キヌモノ、デ	仁惠 <small>ニヱ</small> レハ	布 <small>フ</small> カ	
れ	教化 <small>ケウカ</small> ヘ	九十一	三輪 <small>サンリン</small> カヘリ	花 <small>ハナ</small> マダサク、ノチ	拜伏 <small>ハイフツ</small> ギオツ	九十三	大 <small>ダイ</small>
慈 <small>ジ</small> 大悲 <small>ダイヒ</small> ノ	生 <small>イ</small> 如 <small>ニ</small> 來 <small>ライ</small>	至誠 <small>シジツ</small> トマコ	いかで				
九十四	無智 <small>ムチ</small> カオロ	恭敬 <small>ケウキョウ</small> ワヤマフ	四海 <small>シカイ</small> ナカ				
九十五	固 <small>コト</small> より	計 <small>ヘカ</small> らざる	べからず				
公共 <small>コウキ</small> ノ	所有 <small>ショウユ</small> チノ、アヒモ	傷 <small>キズ</small> け	毀 <small>クヰ</small> つ	禁制 <small>キンセイ</small> ルコト	害 <small>ガイ</small> ふ	避 <small>ヒ</small> け	

第二十七課 つゞき

仁慈ニジレハ

第二十八課	禮讓 <small>レイニヤク</small> 人ニ、ヘリクダレ
二十九課	公德 <small>コトク</small> ヒロク、セケンニ、
三十課	公 <small>コウ</small> ノ
三十一課	計 <small>ヘカ</small> らざる
三十二課	毀 <small>クヰ</small> つ
三十三課	禁制 <small>キンセイ</small> ルコト
三十四課	害 <small>ガイ</small> ふ
三十五課	避 <small>ヒ</small> け

九十七

佛寺

水門

法律

文明國民

ニヒラケタルク

第三十課

靖國神社

皇城

天皇陛下ノ

九段坂

九十八

社殿

初年

御一新

明治ノ始メヨ

日清戦争

ニホン、トクシナ、

國事にたふれたる

玉垣

御製

天子サマノ、オツクリ

忠臣義士

イノチチ、ステタル、

の靈

手向け

宮中

勅使

參拜

將士

一般

二期

祭典

畏くも

忠魂

詣で

餘興

立錐

身命

當

功德

忠魂

詣で

餘興

立錐

身命

當

日

賑やか

場内

群集

百一

立錐

身命

當

本分

況んや

護國

百二

泰山

山

鴻毛

クヒシ

卷之二

第一課 天智天皇

一 智仁勇

かね具へ

蘇我入鹿

中臣鎌足

誅

二 政事

人を養ひ

群臣

おきて

近江

朝廷の令

朝倉山

行宮

省かせ

黒木の御所

四 高安

をさめ

萬民

慮り

秋の田の

の、とまをあらみ、わがころも手はつめにぬれつ、

辛苦

クロヘ、カリノ家ヲ立テ、

農民

立志

豊臣秀吉公

第一課

第二課 豊臣秀吉公 立志

五	幼名 <small>コナノナ</small>	日吉 <small>ヒヨシ</small>	邑人 <small>ノムラ</small>	武事 <small>ブジ</small>	談ず <small>オハナ</small>	聴き <small>キク</small>	亂世 <small>ランセ</small>	い
ざ	武 <small>ブ</small>	六	松下之綱 <small>カネ</small>	織田信長 <small>オダノブナガ</small>	旭日昇る <small>アサヒノボル</small>	求むる <small>モトメ</small>	辭し <small>クハル</small>	
ひ	ひざまづ <small>ヒサマズ</small>	先公 <small>サキキミ</small>	奴 <small>ヌ</small>	願はくは <small>ネガフ</small>	七	召し <small>メカ</small>	從へ <small>ツグ</small>	
られ	られ <small>ラレ</small>							

第三課

つゞき

精勤セイキン

八 出仕デシ 待たれマタレ 厭はずイヤハズ 九 立關タツセキ 誰かあるタレカ 時トキ

刻 十 後るノチ 退屈タイクツク 神妙シムカウ 主君ヌシキミ 過分クワフン 十一 却てカエッテ

第四課

つゞき

慧敏スイミン

居城イキジヤウ 清洲セイシュ 壁カキ 某ナニ 工事コウジ 十二 費しツク 口外クハ 案アン 鷹トウ

狩カサネ とや思はれけんトモハレケン 嗚呼ウフ 十三 詳クワイ 築キヌク 司シ

らしめラシメ 左官サウカン 十四 全員ゼンイン 組割りクミワタリ 巡りメグ のぼせてノボセテ

第五課

つゞき

交友カウユウ

信友シンユウ 荒木村重アラキムラシゲ 攝津守セツシン 同輩ドウハイ 明智光秀アチエミツヒデ 嫉みニヤミ 讒言サンゴン

十六 怖れオソレ 叛ハン 訪ウラガヒ 叛ハン 友誼ユウジ 疑ウタガハシ 從者ジュウシャ

殺コロス 親オヤ 十七 滅メグ 心ココロ 諫シツ 友情ユウジョウ

窮クワウ 鳥トリ 懷オモヒ 恐オソレ 禽獸キヌダマシ 劣オホシ 饗ウケ 十八 善ヨシ 責ツク 朋友トモ

四方シヨウ 八ヤチ 方カタ 時トキ を移ウツリ しシ ぬぐヌグ ひヒ 十八 善ヨシ を責ツク むム るル は朋友トモ

の道ミチ なりナリ 朋友トモ ハ、タガヒニ、イマシメテ、

第六課

信義シンギ

トモダチニ、マコト

生活を遂ぐるテヲラシ 十九 この手がしは業ノ兩メンヨク似テ、ウ 詐り 欺く

一時の利害目ノマヘン、リ、 二十 違ふフチゴ 武士道ノサムライ 一言コトゴト 美

漸くヤフク 二十一 支那人シヤン 豈アムシテ 省みるツケル

第七課 豊臣秀吉公 勤王天子サマニ、忠

仇報シカヘ 諸侯大名 征服ガヘル さしものにソレホ 平定マサ 二十二 關

白モキナクノ名 新姓アラマナル 參内ゴシムヘ 聖恩天子サマノ 辱カガシタ 造營

遷宮オミナナ 二十三 臨幸天子サマ 百官多クノ 率ヒキ 御座天子サ

侍しソビ 奉戴イタマキ、タ 邑コト 侵すオス 盟はしめサセテク 誠忠チニ 嘉

戸税上納 供御天子サマノ 戸租上ノ 湯沐の邑ユニハイ 湯湯ノ 二十

四 金帛金ト、 珍寶キメカラ 儀式キギシ 幽カシ 威光

第八課 つゞき 抱負自ラ信ジテ、十ロ

臨まれオイデ 金贏金ノヒ 捷たるレカ 積みて 千成チニ 瓢箪 二十五 幟

授けヘテ 辭退オロ 近臣ソノ 入アゲ 軍資ノ入用 二十六 明 宿志カネテノ

二十七 耐へコウ 功を奏せんコトヲ 期せられしかば功チ、ヤロト、心ニ

雄大スグレテ、 言行ト行ヒ 一統サムル 征韓チニ 師サイク きりなびウケ

震動レソ 二十八 太和魂セイワ 精華ヨク 英傑イサカ

第九課 つゞき 大義正シキ

前途サキ 名望ナニ、ウナ 二十九 徳川家康トクガハ 託せられレタノ 近侍ソノ 人

奴人ノ 收めグズ 大患オホ 大舉オホ 三十 賢明ケイメイ 所以ソノ 存亡ソン

瞑メ 枕邊マク 遇せらるカハル 三十一 感泣カンキ 嘉賞カシ

第十課 加藤清正公 武勇

賤が獄 槍役 先鋒 英雄 大閣 三十二 元服 戰

功 屢 青篠竹 背標 感奮 級 小西行長 三十三

虜 王都 復 貴國 三十四 妾 凱旋 鬼上

官

第十一課 つゞき 精忠

靡く 石田三成 名聲 三十五 無實 第一 震ひ 安否

日 伏見 夫人 中庭 三十六 苦戰 兩眼 三十七 登

護 始終 側 恙なく 三十八 伴なひ 賀し 七首 洪

親しく 證據 愛遇 柱石 秀頼 變り 慮り 保

恩

第十二課 つゞき 仁義

中間 三十九 奉公 褒美 美濃 大井 盲 乞食 尋ぬ 四

十 非人 四十一 捕虜 慰撫 至らざるところ

第十三課 中江藤樹先生 恭敬

近江 四十二 吉長 四十三 伯耆 米子 長者 敬禮 四十

四 士 立居 ふるまひ 門人 四十五 卑屈 虚禮

第十四課 つゞき 立志

伊豫 大洲 四十六 移り 格言 寫し 室 庶人 四十七

あな 傳はり 聖人 四十八 孔子 抑 四十九 一藩

高等小修身教典字引卷二 第十二課 第十三課 第十四課 第十五課 第十六課 第十七課 二十一

第十五課 つゞき 孝行

風邪フエ冒カされラ床トコ五十野邊ノの送オりシ五十一御覺オノもめ

てたかりラしレ五十二許ヨ事カへ境サカヒ遠國エンいイなマれキ

五十三辭クしテ暇イダ朝夕アサ餘念ホカノコト

第十六課 つゞき 慈愛

悉コト家財カ召使シ五十四いたはりサ誠實マコト働ハき本意コ

五十五故郷コサトル老後ロ老僕ロ是非シ憐アみ理をつツくし

てワカルニシテ諭ノされセ五十六届ツかさる非道ヒたるヒろひ

第十七課 つゞき 齊家

第十七課 つゞき 齊家

五十七工夫コ利息リ補ホはれ期日キ望ノみ五十八粗末ソ

著シけ一汁シ一菜シあまんじ五十九きづかひ六

十とととぐる近來とのひ身のほどを知れ

第十八課 つゞき 勇氣

盜賊トウ木コかけ六十一大音オ料六十二假令カ任マす

六十三伏フし六十四面六

第十九課 つゞき 公益

六十五自ミかへりみて正しくば千セ萬マン人トいへとも、われ行か

んレバンノコ、ロニトフテ、ハグベキコトナケおはせし貨物六增加六傾カき

たり乃泊ハ來六十六満足六ふるはず貧

窮コウ樹木ジュモク 富者フシャ 謀マウりリ 交通コウツウの便ベン 六十七ロクジュウシチ 壯年ソウネン

佛學ブツガク 醫道イダウ 詩歌シカ 研究ケンキウ 營エイ 六十八ロクジュウハチ 文字モンジの末マタヘに

拘カウりリ 實用ジツユウ 遊ユウ戲キ 有ユウ要ヤウ 熊澤クマザ 蕃山ハンサン 六十九ロクジュウク 政セイ

事に施セしシ

第二十課 智能チエニ

七十チヒト 實地ジツチの業務ギヤク 活用カツヨウ 必要ヒツヤウ 啓發ケイハツ 聖旨セイジ

添ソヘひヒ 七十一チヒトイチ 則スナハチ 存ソンすス

第二十一課 中江藤樹先生 學規ガク

規律キリギ 孝經コウキョウ 百行ヒヤクコウ 卷物マキモノ 七十二チヒトニ 課業コウギヤク 教授ケウジウ 光陰コウイン

禹王ウ 分陰ブンイン 七十三チヒトサン 怠惰タイダ 德器トクキを成就ジュウジウしシ 光陰コウイン

第二十二課 つゞき 德化トクカ

七十四チヒトシユ 體質タイシツ 旦夕タンシヤクにせまれりセマレリ 遠近エンキン 七十五チヒトゴ 廟ヒヤウ

藤樹トウジュ書院ショイン 參詣サンギ 七十六チヒトロク 風儀フウギ 溫和オンカ 案内アンナイ 單衣タンイ 七十七チヒトシチ

小紋コモン 羽織ウヅリ 丁寧テイネン 導ドウかるカル 墓所マツロ うやくウヤクしくシク 竹垣タケカキ 戸外コノソト

七十八チヒトハチ 七十九チヒトク 拜禮ハイレイ

第二十三課 中江藤樹先生の夫人 女德メノトク

高橋タカハシ氏ノ 八十ヤチ 愛情アイジョウ こまやかコマヤカ 操ミナソ 八十一ヤチイチ ほしいホシイまマ

諸生シヨウセイ うめるウメル かつてカツテ 八十二ヤチニ 備前ビゼン あしらアシラひヒ

第二十四課 德器トクキ

學藝ガクゲイ 八十三ヤチサン 影カゲ 隨ズイふフ 基キかカざるザル 偽イツヱ 八十四ヤチシユ 利慾リヨク 抑オサ

高橋小修身教典字引卷二

第二十二課 第二十三課 第二十四課 第二十五課 第二十六課 二十五

へ場合練習の功を積みレ積クシテ、**八十五**よしをとり、あしを

かりなば、ふしの間にまよふなにはの、ゆめもさめまし善行ヒ、悪チ
ヤメダナラハ、

心ノ、マロ、ハシテ、
徳チ成就スルトノ意、

第二十五課 税所敦子乃自 志學ガクモシニ、
コノロザス、

今時女流人ノ寵恩ゴオン、光榮コウエイ、八十六 郊外コウガイ、行方ユキガタ、祈るイノル

八十七 評判ヒョウバン、名家メイカ、給仕キツシ、巧カウ、詠エイせられレ翁オウ

第二十六課 つゞき 淑徳シュツトク、
チコナヒ(婦人ノ令)
徳チ云フ)

八十八 とつがれツツガレ、良人リョウジン、貞順テイジュン、臥フシさる、平癒ヘイユ、八

十九 再縁サイエン、肯ケンせざりキ鹿兒島カキシマ、産摩サンマ、厠カト九十九 寝

につかしめツツカシメ、行水ギョウスイ、わらはワラハ、珍メダカらしシきキ嫁カメ

第二十七課 つゞき 忠誠チュウセイ、
ギチユ

九十一 姫君ヒメキミ、近衛家コノエケ、こし入りコシイリ、侍女シヨメ、忠勤チュウキン、出仕デシ

九十二 一生イツセイ、を期キせりセリ宮仕ミヤジ、へ埋ウレれレ切キ九十三 浴

御詠歌ミテイカ、代筆ダイヒツ、題テイ詠進エイシン、手廻テマヅ、九十四 優渥ユウオク、浴

せられセラレ、ラレ

第二十八課 婦道フウダウ、
ベキミチ

しとやかシトヤカ、口クチのはノハ、九十五 親戚シンセキ、近隣キンリン、交際コウサイ、家政カセイ

整理セイリ、貞操テイソウ、隔ヘリりリ九十六 重要ジュウヤウ、裁サイち縫ヌイひヒ稱チカするスル

第二十九課 外國人ガイコクジン、に對タイするスル心得ココロエ

高等小修身教典字引卷二 第二十七課 第二十八課 第二十九課 第三十課 第三十一課 二十七

九十七	去にし	條約	内地	雜居	九十八	接せば
應ず	九十九	資本	生業を營む	信用	名譽	
百 不法	なほざり	處置	殊に	百一	相應	罵る
百二	區別	苟				
第三十課 國民の務 遵法						
果さんには	百三	設立費	維持	郵便	電信	制
警察署	裁判所	安寧をたもち	百四	辨ずる	租稅	
勅命	財産					
第三十一課 日清戦争 舉國一致						
百五	屬國	獨立	計を運らし	百六	内亂	叛人

韓廷	通知	規定	居留民	百七	拒み	
無道	宣戰の大詔	感激	軍資	獻納	出願	
義勇兵	百八	從軍	支出	大本營	帝國議	
會	招集	貴族院	衆議院	異議	唱ふ	
百九	歡喜	協同			即座	
第三十二課 つゞき 義勇奉公						
將校	そびら	傷	直先	敵丸	百十	残念
艦	勇戰	敵彈	遂げ	阪本海軍少佐	壯烈	
豐島沖	成歡	牙山	平壤	金州	黃海	旅順
半島	百十二	臺灣島	澎湖列島	割き	償金	百十一
					兩	北京
						遼東

附^{ツカ}輝^ヒきうみゆかば、みづく屍^{カネ}、山^{ヤマ}ゆかば、草^{クサ}むす屍^{カネ}、大^{オホ}君^{キミ}の、

へにこそ死なめ、かへり見はせじ「海中ニ落ちテ死シ、又ハ山野ニ死スルモ、カクゴノウヘテアル、君ノ御ソバニテ、イソメニイノチサステ、イケラ

シタニケス、
トイフコト

卷之三

第一課 孝明天皇

一 天資^{テンシ}ヲキマレ、英明^{エイメイ}ハスケレテ、氣象^{キョウゾウ}たけくしくシクサマ、和氣^{ワキ}清磨^{セイモ}

傳記^{デンキ}一生ノ事ヲ、蓋^{フタ}ミレニ、專權^{センケン}ニスル、二 護王大明神^{ゴダイメイジン}神號^{シンゴウ}ノ名、盛時^{セイジ}カ

トキル、爵位^{ケツイ}キク、英武^{エイブ}イサケレテ、内憂^{ナイウ}國ヲキチ、外患^{ガイワン}外國カフ、ク、交々^{コウコウ}カハル、朝野^{テウノ}モ

下 文弱^{ブンジュク}に流れシキニ、ナクテ、キヤ、三 銚^{シウ}とりて、守れ宮人、九重^{クワウジュウ}のみはし

の櫻風^{オウフウ}そよぐなり、(宮人トハ、御所ニ任フル人ヲ云フ、(九重トハ御所ヲ云フ、)みはしハ御所ノ上、イロナリ、)そよぐハ動クナリ、)國ガ、サハガシキ故、カクテ、セヨトノ事ナリ、)

四 惱^{ナウ}ましシ列聖^{レツセイ}天子^{テンシ}サマノ、山陵^{サンリョウ}イササ、聖旨^{セイジ}天子^{テンシ}ノ、奉告^{ホウコク}奉ルケ、御製^{ゴセイ}ナサレタ、

上賀茂^{ウカモ}列國^{レツクニ}ト

第二課 林子平氏 先見^{ケンケン}見ヘル事

五 仙臺藩^{センダイハン}穎悟^{エイゴ}カシコイ、漢籍^{カンセキ}支那文ノ、舉動^{キョウドウ}マヒル、成人^{ナト}ナト、地圖^{ヂョウ}周遊^{シュウユウ}ケメ

足跡^{ソク}アルコト、あまねかりき、六 旨^{メシ}第一^{ダイイチ}、目的^{メツテキ}テマ、奢侈^{セウジ}イオゴ、矯^{キョウ}

正^{マサ}スナ、意見書^{イケンショ}ガキコシ、奥羽^{ウヅ}凶作^{キョウサク}フサ、述^{ツト}ベテヒ、最早^{モトモト}果^ハして、天明^{テイメイ}藩^{ハン}

老^{オウ}イカ、救助^{キウジュ}ケス、策^{サク}を求めき、省^{シヨウ}クセフ、七 分^{ブン}を超^コへざるソノ、

スレニ、山海川澤^{サンカイセンタク}ノ利^リアル、海ナドカラ、興^{キョウ}シ教化^{ケウカ}ヘシ、あまねく、八

海防^{カイボウ}ノ、海國兵談^{カイコクヘイタン}、三國通覽^{サンコクツウラン}、顧^{カン}ルミルキテ、露西亞^{ロシヤ}

第三課 つとぎ 剛毅^{コウキ}強イ

印行 <small>スルニ</small>	獨力 <small>ノカ</small>	奔走 <small>ルケケ</small>	助力 <small>ケタス</small>	資金 <small>ノ入用</small>	九	圖說 <small>ノ</small>	彫り <small>ノ</small>	摺り <small>ノ</small>	
板下 <small>ノ</small>	彫刻 <small>ノ</small>	撓む <small>ヨハ</small>	十	幕吏 <small>ノ</small>	惑はす <small>ハス</small>	板木 <small>ノ</small>	毀 <small>コ</small>		
ち <small>シコハ</small>	禁錮 <small>メオシコ</small>	禍 <small>ノ</small>	祭染料 <small>ノ入用</small>						
第四課 上杉鷹山公 立志 <small>志ヲ立</small>									
治憲 <small>ノ</small>	十一	撰ばれ	世子 <small>ギヨツ</small>	邸 <small>ノ</small>	封 <small>ノ</small>	司 <small>ノ</small>	特に <small>ニ</small>	春日 <small>ノ</small>	奉納 <small>ノ</small>
十二	壁書 <small>ノ</small>	イマシメ	怠慢 <small>ノ</small>	同斷 <small>ノ</small>	家督相續 <small>ノ</small>	十三	惠 <small>ノ</small>		
みて費 <small>ノ</small>	とす <small>ノ</small>	人ヲメケム、ケレドモ、モ、(其政ヲ行)	賞罰 <small>ノ</small>						
第五課 つゞき 節儉 <small>ヲケン</small>									
十四	窮乏 <small>ノ</small>	負債 <small>ノ</small>	亡國の期 <small>ノ</small>	迫れる	諭告 <small>ノ</small>	十五			
率 <small>ノ</small>	從來 <small>ノ</small>	珍味 <small>ノ</small>	膳部 <small>ノ</small>	十六	名主 <small>ノ</small>	一泊 <small>ノ</small>	入浴 <small>ノ</small>		

入 <small>ルニ</small>	脱 <small>ギ</small>	紅紫色 <small>ノ</small>	襦袢 <small>ノ</small>	容 <small>ノ</small>	近侍 <small>ノ</small>	御召 <small>ノ</small>	下 <small>ノ</small>	悴 <small>ノ</small>	そ	
いろに <small>シキ</small>	十七	感涙 <small>ノ</small>	催し	詳 <small>ノ</small>	調 <small>ノ</small>	へ	婚禮 <small>ノ</small>	制 <small>ノ</small>	キツ	
用を節 <small>ス</small>	すれば <small>シ</small>	乏 <small>シ</small>	し	から <small>ズ</small>	入用 <small>ヲ</small>	ケンヤクス				
第六課 つゞき 殖産 <small>ヲサス</small>										
十八	忽 <small>ノ</small>	略 <small>ノ</small>	青苧 <small>ノ</small>	當領 <small>ノ</small>	隆 <small>ノ</small>	筋差圖 <small>ノ</small>	何卒 <small>ノ</small>	明地 <small>ノ</small>	盡 <small>ノ</small>	し
根元 <small>トモ</small>	油斷 <small>ノ</small>	家作料 <small>ノ</small>	十九	發達 <small>ノ</small>	一方 <small>ニ</small>	於テハ	改良 <small>シ</small>	一方 <small>ニ</small>	於テハ	増殖 <small>スル</small>
アモト	獎勵 <small>ノ</small>	如 <small>カ</small>	か <small>シ</small>	ハ	ナシ	充 <small>ツ</small>	る	布告 <small>ノ</small>	聘 <small>ノ</small>	し
れ	二十	感激 <small>ノ</small>	開墾 <small>ノ</small>	庭園 <small>ノ</small>	境内 <small>ノ</small>	二十一	關西 <small>ノ</small>	織 <small>ノ</small>		
工 <small>ノ</small>	世務 <small>ノ</small>	開 <small>キ</small>	き <small>ノ</small>	人 <small>ノ</small>	ク <small>ラ</small>	シ <small>エ</small>	ラ <small>ル</small>	富強 <small>ノ</small>		
第七課 つゞき 愛恤 <small>ヲシム</small>										

二十二	概 <small>オホシ</small>	直接 <small>チキョク</small>	近習 <small>キンジュ</small>	足輕 <small>アシカゲ</small>	二十三	心地 <small>ココロ</small>	恩惠 <small>オンケイ</small>	施政 <small>セツセイ</small>
二十三	勤 <small>チン</small>	擔 <small>タン</small>	勞役 <small>ロウエキ</small>	巡見 <small>ジュンケン</small>	柄杓 <small>ヘンヤク</small>	銚子 <small>チウシ</small>	酌 <small>シヤク</small>	田夫野人 <small>テンフノヒト</small>
二十四	勞 <small>ロウ</small>	舊來 <small>キウライ</small>	弊政 <small>ヘイセイ</small>	柄杓 <small>ヘンヤク</small>	銚子 <small>チウシ</small>	酌 <small>シヤク</small>	田夫野人 <small>テンフノヒト</small>	慰 <small>ヱ</small>
二十五	滞 <small>チ</small>	据え年賦 <small>タテマエネンヒツ</small>	債主 <small>チヤウシュ</small>	返濟 <small>ヘンサイ</small>	嚴 <small>ケン</small>	しく <small>シク</small>	催促 <small>サイソク</small>	二
二十六	費 <small>ヒ</small>	入 <small>イ</small>	費 <small>ヒ</small>	入 <small>イ</small>	費 <small>ヒ</small>	入 <small>イ</small>	費 <small>ヒ</small>	入 <small>イ</small>

第八課 つゞき 文武ブンブ

餘暇 <small>ヨウカ</small>	書齋 <small>ショウサイ</small>	端座 <small>タンザ</small>	見臺 <small>ケンダイ</small>	容儀 <small>ヨウギ</small>	深更 <small>シンコウ</small>	二十七	胸 <small>ムネ</small>
中 <small>ナカ</small>	さわやか <small>さわやか</small>	道義 <small>ドウギ</small>	士氣 <small>シキ</small>	唯 <small>タラシ</small>	良法 <small>リョウホウ</small>	學制 <small>ガクセイ</small>	
情弱 <small>セイジヤク</small>	矯め <small>カウメ</small>	諸流 <small>シュリウ</small>	稽古所 <small>ケンコジョ</small>	武藝頭取 <small>ブゲイダウ</small>	馬術 <small>バジュツ</small>	幾 <small>ナン</small>	砲術 <small>ポウジュツ</small>
永久 <small>エイウ</small>	の制 <small>ノセイ</small>	稽古所 <small>ケンコジョ</small>	武藝頭取 <small>ブゲイダウ</small>	馬術 <small>バジュツ</small>	幾 <small>ナン</small>	砲術 <small>ポウジュツ</small>	

第九課 つゞき 敬師ケイシ

二十九	熟達 <small>ジュクダツ</small>	競 <small>ケン</small>	尚武 <small>シヤウブ</small>	養成 <small>ヤウセイ</small>	
三十	依託 <small>イタク</small>	政教 <small>セイキョウ</small>	承諾 <small>チヤクダク</small>	三十一	羽黒 <small>ハク</small>
御安泰 <small>ミヤンタイ</small>	休息 <small>キウシ</small>	老體 <small>ロウタイ</small>	徐 <small>ジョ</small>	三十三	遊覽 <small>ユウラン</small>

第十課 師恩シオン

三十四	辨 <small>ベン</small>	何 <small>ナニ</small>	三十五	徒 <small>ヒナ</small>
立身 <small>リツシン</small>	三十三	鑑 <small>カン</small>		

第十一課 上杉鷹山公 孝行

仕能樂 <small>シネガク</small>	嫌 <small>ケン</small>	心 <small>ココロ</small>	重定 <small>ジュウテイ</small>	三十七	招請 <small>ショウセイ</small>	給 <small>キヨ</small>
三十八	連夜 <small>レンヤ</small>	曉 <small>アカツキ</small>				

クヨア 坐睡スイネ 逝去シヨク 葬送ソウソウ 上下カミタラシ 棺コファン 端坐タンザ 粥カユ 喪中モウチュウ 悲ヒ
 哀アイシミナ 一層イツソウ 三十九サンジュウユウ 改カヘむべくも 時服ジフク 二領ニリョウ 倣ナラフ
 ひ 在職サイシキ 職シキ 間マ あかぬことなく 儀容ギヨウ 儀容カレイギ 容儀ヨウギ 際サイ 扶スけ 四十一

第十一課

四十 身ミを持テせらるゝ 謹嚴キンケン 正テイシ 容儀ヨウギ 際サイ 扶スけ 四十一

良心リンシン 人ニツナハリ 背セき 非禮ヒレイ 心外シンガイ 心ココロヨカラ 君子クニシは屋漏ウツロに恥ハぢず

ナルバアヒニモ、 恭敬クウケイ 四十三 卑ヒしめ 敬慕ケイボ 情シヨク、大奥オウ 畏敬オウケイ 十マフ、

ひとずぢに、人ヒトをも身ミをも思オモふかま、うつすみなは

の、直ナかれとのみ 大工ダイクノ、スミナハノ、正テイシヨリニ、ワカ身ミ

第十三課 伊東忠三氏 勉強

四十四 旗ハタ下カ 文明ブメイに進スまんとし 開成カイセイ學校ガク 公務コウムトメ、
 青年セイネンの期キ 四十五 孜シ々ツメテ 進歩シンポ ム、遊學ユウガクニ、ニ、 四十六 志シ
 を決ケし 四十七 譽ホメ 俄トウ 歸朝キチウ 榮エイ 實地ジツチの練習レンシユ 故コ
 國クニクマレタ、

第十四課 つゞき 公益

四十八 精巧セイコウ 機械キカ 頻シバシバに 西陣サイジン 有志者ユウシシャ 機業キギヤウ 紡績イトヒキ 注チュウ

時未トキミ至イダらず 四十九 紋織モンオリ 一機ヒトキ 段毎ダンゴトに 差異サイイ 注チュウ

文モン 五十 要ヨウする 獨ドク 摸造モゾウ 廉ケンき 大宮オウミヤ 換カふる 五十一

輸入ユウブ 粗惡ソウアク 洗濯センゾウ 好評コウホウ 發明ヘイメイ

第十五課 つゞき 發明

高等小 修身教典字引卷三 第十四課 第十五課 第十六課 三十七

五十二 品質 ヒンシツ 五十三 缺點 ケツテン 五十四 遺 ヰ

憾 カン 著書 シヤクショ 結果 ケツカ 五十五 爆發 バツパツ 重傷 ジュウシヤウ 創 クワン ものとも

せす セズ 柵 サツ 原因 ゲンイン

第十六課 つゞき 勤儉 キンケン

五十七 餓 ガ にせまる ニセマール 困難 コンナン 五十八 火力經濟 カリキョウキ の法 ホウ

その思 オモヒ ひをこらされ ヒヨコラサレ 一 ヒト 生 ナマ ケン ケン メイ メイ ニ ニ、 五十九 沸 ワケ かし 認 ミト むる ムル

モフ、オ

第十七課 世務 セム 人 ヒト ノ、クラシエラ

倚 ヨリ 六十一 競 ケン ひ起 ヒキ り 新 シン 規 キ 研 ケン きて 應 オウ 用 ヨウ 六 公

衆 シュウ ド ド ノ ノ 人 ヒト、 六十二 模範 モバン 敬 ケン 仰 ヨウ 六 公

十二 模範 モバン 敬 ケン 仰 ヨウ

第十八課 ナイチンゲール女史 慈悲 シイ

大地主 ダイチシュ 街 ガイ 鉛山 エンサン 六十三 其 ソノ 度 タク を高 タカ め メ ツ ツ ノ、カ カ ゲ ゲ ン ン ガ、 貴 キ

婦人 フジン 交際 コウサイ 六十四 存 ソン 在 ザイ フ フ ノ ノ コ コ リ 博 ハク 愛 アイ ア ア イ イ ス ス ル 制 セイ 度 ド ク ク キ キ ヲ 看 カン 護 ゴ

婦 フ 人 ジン、女 メ、 苛 カ 酷 コ ド ド イ 委 ウ ね ネ セ セ マ マ カ 獨 ドク 逸 イツ 六十五 艱 カン 苦 ク を ヲ 嘗 チヤウ め メ ス ス レ 巴 ハ 理 リ

慈惠姊妹院 組織 ソウジ

第十九課 つゞき 博愛 ハクアイ ア ア イ イ ス ス ル

技 ギ 倆 リヤウ 洪 コウ 大 ダイ 無 ム 量 リヤウ 大 ダイ キ キ イ 機 キ 會 カイ ツ ツ シ シ セ 六十六 未 ミ 曾 ソウ 有 ユウ ナ ナ イ 激 ゲキ 戰 セン ク ク サ サ イ 負 フ

傷 ケガ ガ ガ ケ 軍 クワン 事 ジ 衛 エイ 生 セイ ノ、ヨ ヨ シ シ ヲ オ フ フ、 殫 タン る ル、 ヲ オ シ 慘 サン 狀 ジョウ リ リ サ サ マ、 ア 六十七 患 ワン 者 シャ 人 ジン 廊 ロウ

下 カ 空 クウ 地 チ ア ア キ 剩 アワ さ サ、 る ル に ニ、 ヲ オ ノ ノ コ コ サ サ ヌ 臥 ゴ 床 トウ コ コ ド 巡 クワン 回 カイ ル ル、 メ メ グ 燭 ロク シ シ ト ト モ 慈 ジ 愛 アイ レ レ ミ ハ 懇 コン 切 キツ

六十八 姿スガタ 媾和の談判ゴウワノタンパン ヒロキ、ノ、 六十九 美舉ビキョウ 行ヒ 酬ムカヒ い、スル 改カヘ

革カハル ムラタ 賞讚ショウサン ルホメ 七十 至言シゴト トバコ

第二十課 赤十字社

人道の至善ジンダノシゼン 善道ノ第一 趣旨シュシ ムオモ 七十一 瑞西スイシ 救護キウゴ マモル 結社ケツシャ ムカマチ

加盟カメイ ニナカマ 旗章キシヤウ ハハタシ 徽章キシヤウ シシ 中央社チュウオウシャ 本社 七十二 聯絡を通じレンラクヲツヅク ミダガヒニク

彭仁親王ヘンニシン 總裁ソウサイ 募りムツリ メアツ 贊成サンセイ 社運シャウン ウツ 隆昌に赴けりリウキョウニシケリ ニ、ナツタ 彼カ

我ガ ソレント 任務をつくしニョウムヲツクシ ツクメ、チ、 普くフク ク、ヒロ 七十三 令旨レイシ セオホ 傷痕キョウコン ズキ

七十四 諸員シヨウイン ヒト 奉戴ホウタイ イタマキ、 應分オウブン ミツブシ、ソ

第二十一課 瓜生岩女史ウラナヒメノシ 淑徳シュツトク 婦人ノ令

七十五 風采フウサイ スヨ 殊コト ニ 意を用ゐイヲモツ ベツダンニ、 傍カガハツ アツ 育兒イクニ 子ヲソ 操行ソウコウ コナロ

七十六 和氣ワキ イフ 一家に満ちイツカニミツチ カナヒサユ、 亡き人ナシキヒト はかなみハカナミ ツマラヌ、 佛門ブツモン

に入らんニイラン ホトケ、ノ、ミチ 尼ニ 朽ち果てんクシチケテ 七十七 紅ベニ オシ 白粉シロコ オシ 藁ワラ ア、シ にて東

ねワラ ア、シ 其徳を恒にするは貞なりシノトクヲコトエシメテ 常ニ、正シキ道ヲ守リテ、失

第二十二課 つゞき 慈善ジヤンゼン ケナサ

名利の心メイリノココロ ホメラレタイ、トカ、又ハ、 私念シネン ゴノロクシ 本義ホンギ ドノ、 七十八 陰徳イントク 人ニ、シ

外ソト ナラズ ホカニ いでやイデヤ 孤兒コニ シゴ 七十九 世ヨ ニ 立つタツ ニ、人マヘ 戸カド

長ナガ 今ノ村長 意イ ノ 如ニ ク 心ココロ 寢食シネシク ヲ 安ヤス ン ずズ ニ、アツラフ、 八十 託タカ シ ミダノ 感激カンキ ムハゲ

熱心ネツシン シメイ 會津エチツ 士民シミン タチ 切キ リシキ 八十一 眞心マコトココロ 危篤キキツ シムツカ

第二十三課 つゞき 愛國アイコク セツニオモフ

連戰連勝レンセンレンショウ サシキリニ、イク 眉メイ 八十二 武運ブウン チカニ 長久チカニ ウイクサ、ガ、 ますマ ス ラ を 男オトコ 遼東リョウトウ

雪鞋ユキヅメ 考察コウカク 八十三 學ガク 八十四 恤兵部シユベイ 感歎カンタン 勅定テウテイ 藍綬褒章レンシウホウシヤウ

第二十四課 博愛

八十五 衆に及ぼせオホクニヨロシ 聖諭セイロ 適當トウダウ 良民リョウミン 八十
 六 支ふるサシフル 喜捨キジツ 八十七 天性テンセイ 遙ハカにソノ 天職テンシキを完マツルふす
天ヨリウケタル役メ 人もぞあるヒトモゾアル ルソノ ヲア ふすまク さえぬナイク 夜半ヨハナ 殺コロス

第二十五課 佐久間象山先生 修學

八十八 神童シントウ 一かどヒト一人ヒト 通商ツウショウ 八十九 眞田マキダ 凡人ボウジン
 篤實トクジツ 道ミチに志ココロしミチチチ、マナアコト 勤苦キンク 徳トクに進スむニ、入スルニ 膝下ヒザ 甘カン

旨シメノイ 扶助フジョ 九十 篤信トクシン

第二十六課 つゞき 事業

九十一 ふけりフケリ イレテテ 慨カイくク 涉セツりリ ホメ、サト 九十二 銃砲シュウポウ 諸技シュギノイロク
外寇を制するイコクノ、タキ 講コウぜラれキラフ、セ 閣老カクロウ 鑄コウるル 堅艦ケンケンノ夫ノ、
 四隻シシツ 九十三 視察シツサ 驕傲キョウオウ 慷慨カイカイにたへずホド、ナゲク

第二十七課 つゞき 憂國

吉田松蔭キチダマツイネ 九十四 行李コウリ 送別ソウベツ 幽ユイせラれキラレタコ 強暴キヤウボウ
ムホ 禁錮キンコ 氣息キキなほ存ソンせりマダ、イキ 默視モクシするに恐オンびんヤラレヨカ、
サラ 同志トウジノ心 天覽テンラン 大赦ダイシャ 九十五 攘夷ジヤウイ 開港カイコウ
レメラ ヒラクク 黨トウノ心 九十六 捧ホムぐル 奉ホウ

高等小修身教典字引卷三 第二十六課 第二十七課 第二十八課 四十三
 第二十九課 第三十課

第二十八課 高田屋嘉兵衛氏 剛勇

淡路 九十七 兵庫 船問屋 なづけん 函館 寇せし 船頭 奮ふ

て 應じ 果しき 扶持米 九十八 函館 寇せし 沿

海 測量 九十九 發砲 百 不意に起り 銃劍

ひらめかし 臆せず 氣節 (イヤシクモ、風伏セ)

第二十九課 つゞき

水手 百一 やむことを得ず おびやかされ もつれ

二百二 往年 戻さん 諾し 百三 辱しめじ 警

形見 第三十課 つゞき 信義 廉潔 (心ガキヨク、ムサホラヌ)

百四 果して何處にかある 難に死す 堪忍

鯉口くつろげ 失言 百五 同僚 色とけ 百六

細しく 上陳 事情 放還 掠めし 回復 答禮

返す 百七 舊職 生涯

第三十一課 公德 (ヒロク、世ケンニ、タイスル、善行)

某處 講談會 會員 百八 幹事 講師 暫時 繰りさ

きて 心情 期したりし 徒費 見做さば 百

十 爾後 一般に及ぼし 踐まざる 弊風 體面を

汚す 百十一 影響 公共 持し 得失

第三十二課 國民の務

一家團欒	安寧	維持	百十二	議定	裁可	遵
守ルモ	犯すルヤ	奨む	官衙	百十三	莫大	負擔
百十四	大任	緩急	公に奉	天壤無窮	の皇運を扶	
翼し	遺風	顯彰	かけて	御のり	は	
しり猪	かへり見せぬ	心とも	がな			

卷之四

第一課 今上天皇陛下

一	と、こしへに	二	更めて	稱へ	一斑	無邊	一助
就	聰明	歐米	輿論	察し	鎮め	誓文	成
ヒト	タスク	オミ	オミ	オミ	オミ	オミ	オミ
ヒト	タスク	オミ	オミ	オミ	オミ	オミ	オミ
ヒト	タスク	オミ	オミ	オミ	オミ	オミ	オミ

政	愈	四	欽定	發布	詔勅に基きて	諸り
て	五	立憲政體	成行	歡喜		

第二課 つゞき

六	一朝	兵力に訴へ	勝敗	體面	完からしめ		
夙に	演習	臨御	七	振天府	關係	陳列	額面
掲げ	殫れ	所屬					

第三課 つゞき

八	文教	期せんには	九	聖世	恩波に浴し			
修養	資	侍講	幼學綱要	編輯	辱く	將來	十	服
膺	實效	實績	宸襟	麗はしく				

高等小修身教典字引卷四 第一課 第二課 第三課 第四課 四十七
 第五課

第四課 皇后陛下

十一	おほはん	タメノカン	十二	一條忠香公	入内	御所へ、御イ	指針	ムカフベ
十三	何かせん	ナラヌモ、	かくこそ	ありけれ	アルソア、	女功	女ノ	範
垂れさせ給ふ	サレハ	ナ	内帑	御手	災害	模範	漏れ	十四
餘念なかりし	イアアツメ	メ	宮女	宮仕へ	園内	内	もたぐる	十五
言上	言上	言上	玉顔	カホ	允文	允武	文武共ニ	十六
貞淑	正シク、	海獄	鴻恩	庶幾くは	カド	ちりひち	コリ	ホ
第五課	徳川光圀卿	剛勇	ツヨク、	十七	長丸	智慧	怖れ	邸宅
刑場	シバ	さまよふ	アルク、	十八	伴	はれ	仕置	たつて
大儀	コト	厳	クツ	徐	祕藏	大切	十九	頻
偶	オウ	二十	臭	提ぐる	歸邸	キヤシ	ニ	忌

第六課 つゞき 孝行

二十一	出府	アル	二十二	一滴	ツツ	靈位	イハ	在世	居ル	靈廟	マヤ	忌
追善	ヲ	營み	シテ	弔はれ	菜果	ダモノ	ク	二十三	墓處	袂	濕	冥
精進	内酒ナド	籠り	雑談	ノ	ハナシ	亡母	母ナキ	二十四	法華經	冥		
例	開結	本尊	菩提所	イサシク	寺	藏め						
第七課	つゞき	尚武	武チ、タツ									
活潑	ヒキホ	二十五	跋涉	アルク	游泳	グオヨ	競争	キソク	躬行	行ヒ	訓育	ヘソ
武育	オシヘ	二十六	一行	グレチ	順路	ミチ	躍らし	直下	ニ	下ル	二十	

七 一興イキナゲ 守モル 健氣ケンキ 本懷ホンカイ 活氣カキ 二十八 銘メイし
 てオボエテ 健全ケンゼン 夫丈

第八課 つゞき

友愛ユイ 兄弟ケイテイ

二十九 世子セイシ 長け 措サきて 躊躇チウヂウ 三十 遁ツガれ 不和フナカ 取沙汰クサダ 不肖フシヨウ 三十一 遺言イゴン 三十二 太守トウシュ 綱條クワウジョウ 埋ウズミ

火ヒ のどかにシムクマ はらから弟 まと居る 慈愛アイ 九課 つゞき

違ヒ 三十三 適フナリ 仔細シジウ 憫アハレむ 三十四 心ココロばえザシ 廢人ヘイジン 痛イタ

まカキしき此上ナク 限カノドクり 快コトクく 重オモシ病キナモ 口コノ外ヘ 三十五 潔イサギく 及キふ

雇ヒふ 三十六 趣オモム 一包ヒツツ 三十七 仁ニは人ヒトの心ココロなり人ノ心ニハ、自ラ、ア

義ギは人ヒトの路ミチなり後ハ人ノ守ルベキ道ヲトノ意

第十課 つゞき 節儉セツケン

殿テン 如カき 普請フシヨウ 天井テンノウ 反故カフ 貼ハられ 三十八 奢オゴリ 給仕キヨウジ 猥濫ワウラン

く 三十九 棧敷センシキ 竹簀タケササ 薄縁ウスヘリ 脛ヒザもあらは足シテに 凍コる 四十 勿ナシ

々タイヤツ 侍ヘりぬ 四十一 弊ヘイ 第十一課 つゞき 敬禮ケイレイ

嚴格エンカク 四十二 慰問エイモン 別莊ベツシヤウ 送迎ソウエイ 診シ 朝儀チヨウギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

第十二課 つゞき 尊王ソンオウ 朝廷テウテイ

廢ヘれ 儒臣ニウジン 公事コウジ 編纂ヘンサン 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

類典ライテン 四十三 大嘗會オホノチノミ 尙オウぶ 交際コウサイ 品ヒ格カク 臨時リンジ 靈元レイゲン 上皇ジョウカウ 禮儀レイギ

四十四 憾ウツク 大成ダイセイ 志願シガン 史館シカン 駒込コマゴ 別邸ベツテイ 願カガミ

四十五 祿ロク 全力ゼンリキ 注ツ 十分シフブツ 待遇タイブツ 治紀チキ 刊行カンギョウ 著述シヨク

尊卑ソンヒ 四十六 任ニ 致チ 由緒ユウジ 偉人エイジン 廟社ビョウシャ 遺イ

跡アト 墓碑キバヒ 四十七 徑ケイ 背面ヘイメン 明人メイジン 朱舜水シュシュンスイ 贊サン

刻キョク せしめセシメ

第十三課 つゞき 成徳セイトク

天資テンシ 英毅エイギ 銳意エイイ 令名レイメイ 四十八 隨ズイ 一イチ 掟オキ おぢ

よ 分別ブンベツ 五十 祈禱キトウ 溢ユフ

第十四課 新井白石先生 立志リシ 苦學クガク 日課ニツカ

君美キミ 英敏エイミン 五十一 七言絕句シチゴンゼツク 暗誦アンソウ 才氣サイキ 日課ニツカ

ノ定ノテイ 縁側エンガタ 五十二 書翰ショカン 代筆ダイヒツ 五十三 翁オウ 問答モンダウ 誦讀ソウドク 流リウ

浪ナミ 人ヒト 饑餓キカウ 河村瑞賢カムラミツケン 豪商ゴウショウ 進シン らす 五十四 一世の大儒イチセイノダイニョ

大學者ダイガクシャ

第十五課 つゞき 信義シンギ

木下順庵キノノ下ノジュンアン 品行ヘイギン 首席シウシ 五十五 儒官ニョウカン 薦ス む 同窓ドウソウ 岡オカ

島石梁シマシキリョウ 五十六 選セン ばす 五十七 己ミ を以て人に及およ ぼす

欽仰キンウウ 敬慕ケイボ 達タツ せん

第十六課 つゞき 事業ジギョウ

網豊ネトトヨ 藩邸ハンテイ 距マ る 五十八 經史ケイシ 進講シンコウ 補導ホドウ 啓發ケイハツ

寵遇チュウウ 襲ウヤ ぎ 家宣ケケン 封事フウジ 時弊ジヘイ 中ナカ れる 卓見タクケン 信シン

任 <small>ニ</small> <small>キ</small> <small>チ</small>	五十九	傷 <small>ケ</small> <small>ク</small> <small>ナ</small> <small>ソ</small> <small>コ</small>	好例 <small>コト</small> <small>ノ</small> <small>キ</small>	使節 <small>シ</small> <small>セツ</small>	筑後守 <small>ツクゴノミ</small>	接待 <small>ケツタイ</small> <small>ヒ</small> <small>ガ</small> <small>シ</small> <small>ラ</small>	かしこ
み <small>ツ</small> <small>ク</small> <small>ハ</small> <small>シ</small> <small>ミ</small>	川崎驛 <small>カハシキ</small>	淺草 <small>アサクラ</small>	本願寺 <small>ホンガンジ</small>	旅館 <small>リョウイン</small> <small>ノ</small> <small>所</small>	隨官 <small>ズイカン</small> <small>ノ</small> <small>下</small>	捧 <small>タテマツ</small> <small>ゲ</small>	六十
捧呈 <small>タテマツ</small> <small>ル</small> <small>ア</small> <small>ケ</small>	伴食 <small>バンシキ</small>	宗對馬守 <small>ソウタイマノミ</small>	懸河 <small>ケンカ</small> <small>ノ</small> <small>辯</small> <small>コト</small> <small>バ</small>	挫 <small>サマシ</small> <small>キ</small>	家繼 <small>イヘツグ</small>	六十	六十
一 <small>ノ</small> <small>使</small>	客 <small>キヤク</small> <small>ヲ</small> <small>謝</small> <small>シ</small>	博覽 <small>ハクワン</small>	強記 <small>カウキ</small> <small>ガ</small> <small>ヨ</small> <small>イ</small>	典故 <small>コウコ</small> <small>ノ</small> <small>イ</small> <small>ハ</small> <small>レ</small> <small>キ</small>	六十二	才 <small>サイ</small> <small>者</small>	六十
第十七課	伊能忠敬先生	勤儉 <small>チンケン</small> <small>ノ</small> <small>節</small>	仁恤 <small>ニシツ</small>				
上總 <small>カミノ</small>	忍耐 <small>ニヤウ</small>	佐原 <small>サハラ</small>	名主 <small>ナヌシ</small>	助役 <small>サツヤク</small>	豪族 <small>ゴウゾク</small> <small>ノ</small> <small>家</small> <small>ノ</small> <small>人</small>	六十三	釀 <small>カウ</small> <small>ス</small> <small>ル</small> <small>ク</small>
姓氏 <small>セイメイ</small> <small>ヲ</small> <small>稱</small> <small>シ</small>	傾 <small>カガ</small> <small>キ</small> <small>ナ</small> <small>ル</small> <small>ク</small>	往時 <small>ウキトキ</small>	出精 <small>シュセイ</small>	六十四	勝 <small>カチ</small> <small>リ</small>	饑饉 <small>ケイケン</small> <small>ノ</small> <small>年</small>	廣 <small>ヒロ</small> <small>メ</small>
第十八課	つゞき	勤學 <small>チンガク</small> <small>ノ</small> <small>事</small>	事業 <small>ジギヤク</small>				
天文 <small>テンモン</small> <small>ノ</small> <small>日</small> <small>月</small> <small>風</small> <small>星</small> <small>ナ</small> <small>ド</small>	測量 <small>ソウリヤウ</small> <small>ノ</small> <small>遠</small> <small>近</small> <small>高</small> <small>低</small> <small>ナ</small> <small>ド</small>	忙 <small>イソ</small> <small>ガ</small> <small>シ</small> <small>ク</small>	餘暇 <small>ヨウカ</small> <small>ノ</small> <small>ト</small>	興復 <small>キョウフク</small> <small>ノ</small> <small>カ</small> <small>ハ</small> <small>ル</small>	高橋東岡 <small>タカハシトウカ</small>		

六十六	年齢 <small>ネンレイ</small> <small>ノ</small> <small>シ</small>	嘲 <small>アザ</small> <small>リ</small> <small>ヒ</small> <small>ツ</small> <small>ラ</small>	孜 <small>シ</small> <small>ヤ</small> <small>ム</small> <small>ト</small>	篤志 <small>トクシ</small> <small>ノ</small> <small>志</small>	懇切 <small>コンケツ</small> <small>ノ</small> <small>態</small>	幾 <small>イコ</small> <small>ク</small> <small>ノ</small> <small>肩</small>	多事 <small>タジ</small> <small>ノ</small> <small>事</small>
私費 <small>シヒ</small> <small>ノ</small> <small>入</small> <small>用</small> <small>金</small>	六十七	攀 <small>ヒ</small> <small>キ</small> <small>リ</small> <small>ノ</small> <small>キ</small>	備 <small>ツ</small> <small>ニ</small> <small>十</small> <small>分</small>	艱苦 <small>カンク</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	嘗 <small>チ</small> <small>メ</small> <small>ケ</small> <small>リ</small>	沿海 <small>エンカイ</small> <small>ノ</small> <small>地</small>	沿岸 <small>エンガン</small> <small>ノ</small> <small>地</small>
六十八	完成 <small>ワケ</small> <small>シ</small> <small>タ</small> <small>ル</small>	第十九課	つゞき	膽勇 <small>ダンユウ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>			
朴直 <small>ソクジツ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	齡 <small>レイ</small> <small>ノ</small> <small>シ</small>	超 <small>コ</small> <small>ス</small>	白髮 <small>ハクハツ</small> <small>ノ</small> <small>ガ</small> <small>シ</small>	被 <small>オ</small> <small>レ</small> <small>ド</small> <small>モ</small>	六十九	凌 <small>レイ</small> <small>ギ</small> <small>キ</small>	冒 <small>オ</small> <small>カ</small> <small>ス</small> <small>グ</small> <small>シ</small> <small>ノ</small>
む <small>ロ</small> <small>ハ</small>	緻密 <small>チミツ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	倦色 <small>ケンシキ</small> <small>ノ</small> <small>色</small>	欠伸 <small>ケツシン</small> <small>ノ</small> <small>ア</small> <small>ク</small>	薩摩 <small>サツマ</small>	七十	船子 <small>センシ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	叱 <small>シ</small> <small>リ</small> <small>シ</small> <small>カ</small>
膽 <small>ダン</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	臆病 <small>オビヤウ</small>	七十一	ためらひ <small>タメラヒ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	狂風 <small>キヤウフウ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	すさび <small>スサビ</small> <small>ビ</small> <small>テ</small> <small>ア</small> <small>レ</small>	覆 <small>フ</small> <small>ク</small> <small>ラ</small>	
ん	平然 <small>ヘイゼン</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	天 <small>テン</small> <small>ハ</small> <small>自</small> <small>助</small> <small>ク</small> <small>ル</small> <small>者</small> <small>ヲ</small> <small>助</small> <small>ク</small>	功勳 <small>コウケン</small> <small>ノ</small> <small>心</small>				
第二十二課	つゞき	第二十三課	功勳 <small>コウケン</small> <small>ノ</small> <small>心</small>				
簡易 <small>カンイ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	七十二	精密 <small>セイミツ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	精良 <small>セイリヤウ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	參考 <small>カンコウ</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	實驗 <small>ジギケン</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	精確 <small>セイコク</small> <small>ノ</small> <small>心</small>	七

高等小修身教典字引卷四
 第十九課 第二十課 第二十一課 五十五
 第二十二課 第二十三課

十三	位置	眞形	原圖	不朽の偉勳	七十四	功
績	追賞	記念標	遺功表			
第二十一課 山内一豊の夫人 思慮						
七十六	賢明	七十七	鏡臺	貯へ	七十八	承り
十九	無念	たしなみ	神妙			七
第二十二課 つゞき 節操						
	をしく	八十	味方	人質	煩はれ	八十一
	れ	八十二	かいし	やく		
第二十三課 吉田瀧子 刀自 淑徳						
八十三	著かりし	指を屈せらる	現はし	薰陶		松

下村塾	萩杉百合之助	公務	八十四	生計を營み	薪	
八十五	公用	撓む	滞り	處断	八十六	
	誘掖	感化				内顧の憂
第二十四課 つゞき 和樂						
八十七	家運衰へ	八十八	日を追ひて	八十九	服	
藥	穢き	譬ふる	九十	近隣	賞賛	九十一
本領	名聲	晩年	弔はせ			忌む
第二十五課 妻のつとめ						
九十二	とつぎ	怡ばし	九十三	整理	九十四	孟母
第二十六課 ワシントン氏 家庭教育						

九十五 殖民地 民ヲ移シテ、 草創 メヲ 普からざりければ ナシキ、ワタラ 家塾

淑女 女子 高尚 上ヒ 潔白 ヨシキ 自信 己レノカ 九十六 一齊 イッサイチ 九

十七 成效 上リ 一挺斧 ツツ 弄び モウソウ 九十八 惡戯 ズイタ 觸れ アタ 自首 自ラ、ハ

如かず イ事ハナイ 兩頬 ノホ 寧 カヘ 宥し ユ 喪ひ ワシ 九十九 手許 テ 失

せん スギ 第二十七課 つゞき 德操 正シキ

百 則 實踐 ナオコ 失敗 シツ 非難 イフク 秩序 ツツ 百一 貪る ムサ 容貌 カホカ

溫雅 シヤサ 百二 民兵 シガ 險難 アヤフキ 備に十分 ツツ 嘗め チウケ 寡兵 キナ 剛毅

紅を呈し ナク 百三 訥り ネツ 謙遜 マク 等し ツツ 沈黙 シム 辯舌 ベンシヤ

謹直 ツツ 滿は損を招き ツツ 謙は益を受く ツツ

第二十八課 つゞき 鴻業 大事

百四 妨げ 恣に重税を課し キマ、ニ、重キ 背き シム 衆望を擔ひ 多クノ人ノ、ノ

糧食 兵 訓練の素地 モトカラ、ノ、シユ 精銳 スル 缺點 メカケ 百五 補はん アハ

腕を扼し ツツ 怯懦 ビョウ 泰然 ツツ 銳意 シメ 占め シム 印綬を解き

號泣 クナ 百六 大統領 施政 ホ 疲弊 オト 百七 挽回 ス 天

の道 自然 計 シラセ 哀泣 ミナク 勤哭 クナ 敬仰 マフ

第二十九課 郷黨の親 村ウチテ中

百八 盜難 ニ、スビト 不慮 ガクモイ 災情 シ 尊者 身分 順ひ ツツ 人材 アル、人

無能 ハクニ、タ 百九 動もすれば スレバ 境界 ヒサカ 反目 アフ 法廷 サイバ

曲直 アヨシ 醸す ルツ 顧みざる ハカマ

高等小修身教典字引卷四 第二十八課 第二十九課 第三十課 五十九
第三十一課 第三十二課

第二十課 外國人に對する心得

百十 去にし 内地雜居内地ニ住ムコト 同胞兄弟 百十一 波濤を越えチウミ

習慣ナシ 百十二 滑なる滑カ 國辱國ノ恥 輕薄シカロク 詐偽ソウ 鄙ヒ

劣レツ 百十三 認むる 百十四 主客を混せず我ト、彼トノ、別

第二十一課 遵法

義務ツトメ 國憲クニノホリ 百十五 發布ハツブ 遵奉ツンポウ 規定キョウギ 百十六

補充ホクジュウ 簡閱カンエン 點呼テウコ 兵士ヘイシ 百十七 徵集テイシツ 統監トウカン 徵募テイボ

第二十二課 議員の選舉

百十八 美を擧げチヨキコト 代表者ダイヒヤクシャ 忠實チュウジツ 百十九 適するアタラシ 處シヨ

置方チヨウ 公平コウヘイ 偏頗ヘンペン 一方ヒトカタ 百廿 資格シヨクカク 大勢ダイセイ 憂慮ウイロ 吟味ギンミ 平ヘイ

素ソ 識見シキケン 雷同ライドウ 籠絡ロウラク 強迫キヤウパク

第二十三課 愛國

百廿二 虐ぐるヒドイメニ 異名同體イメイドウタイ 百廿三 振張シンサウ 確カク

立タツ 設備セツビ 普及フキキ 擴張クワシヤウ 方にカタヘ 盛運セイウン 長へトコナヘ

歡樂クナガ に耽りフク 遊惰ユウダ に流れナガ 汲々キツキツ 一番ヒトツバ 百廿四

失墜シツタイ 固陋コロウ 蔑視ベツシ 輕卒ケイソウ 無謀ムボウ 煩累ワンライ 形勢ケイセイ を審シム

伸暢シンチャウ

高等小學校用 修身教典字引終

明治三十四年六月十八日印刷
明治三十四年六月三十日發行

定價金六錢

長野縣諏訪郡中洲村二百六十七番地

伊藤 光平

東京市神田區裏神保町六番地

一柳 直人

東京市神田區裏神保町六番地

上原 書店

東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地

佐久間 衡治

東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地

株式會社 秀英舍工場

編纂者
發行者
發賣所

印刷者

印刷所



大賣場

長野市大門町
上田 厚町
佐久野澤町
松本本町二丁目

西澤喜太郎
西澤支店
西澤支店
高美書店

信州上諏訪町
同
上州前橋
武州浦ノ草

日新堂書店
秦三光堂
煥乎堂書店
長島爲一郎

肆 書 捌 賣

飯田	平野	同	上諏訪	同	上田	同	長野	同	同	同	同	松本
皆川半四郎	伊東三省堂	宮坂文弘堂	堀田盛文堂	小宮山備市	小林佐平治	荻原朝陽館	増屋書店	明倫堂書店	鶴林堂書店	松榮堂書店	水翠堂書店	敬益株式會社
同	小諸	福島	池田	同	大町	片丘	洗馬	木下	赤穂	高遠	伊那	飯田
中屋七郎兵衛	小山佐傳次	藤森書店	平林商會	丸屋廣吉	松本正信	永原高明堂	都筑文明堂	笠原開明堂	氣賀澤書店	矢田民也	福澤文星堂	今村書房
吉田	飯山	須坂	松代	同	稻荷山	望月	高野	野澤	同	同	岩村田	小諸
長田忠之助	芳潤堂	山下條三郎	共和堂書店	寺澤鶴吉	小出喜作	青木泰藏	高見澤和市	岩下書店	昇進堂	大坂屋浮藏	文盛館	鹽川清之助

一柳直人君編纂

文部省
規定
小學
字典

美本全一冊
正價金十錢
郵稅金四錢

我文部省が小學校令を改正發布すると同時に、尋常小學校に於ける、漢字の使用數を限定せられたるは、實に古今の英斷にして聖代の偉業なり。本書は此盛舉を普及せしめんとこの微意を以て、規定漢字一千貳百字を擧げ、極めて正確なる字音及び字訓を施し、以て帝國幾萬の見董が日々校舎に入りて、親しく教師より學ぶ側にありて、其往々忘るゝあるに備へ、一面には不幸にして、聖世の恩澤に漏れ、生れて一日の教育をも受けず、營々として勞作工力の中に長ぜらるものとして、せめては國民必須の字を知らしめんとす。訪ふ世の教育に意を注ぐの士、一本を購ふて子弟に頒たれんとす。

東京市神田區裏神保町六番地

發行所

上原書店

拜白

049211-000-2

特30-657

高等小学校用修身教典字引

自一学年至四学年

伊藤 光平/編

M34

BEL-0168

